

# 決算補足説明資料

2014年度(2015年3月期)第1四半期 決算概要

2014年7月30日

阪急阪神ホールディングス株式会社

9042 <http://holdings.hankyu-hanshin.co.jp>

( 営業情報 <http://www.hankyu-hanshin.co.jp> )

# 2014年度第1四半期決算 連結損益比較表(サマリー)

(単位：百万円)

科目	2014年度 1Q累計	2013年度 1Q累計	比較増減	増減率	備考
営業収益	170,787	160,565	+10,221	+6.4%	次ページ参照
営業利益	26,678	26,401	+276	+1.0%	
うち、減価償却費	12,905	13,254	△349	—	
営業外収益	3,653	2,928	+724	—	
うち、受取利息 及び配当金(A)	858	774	+83	—	
営業外費用	4,132	4,593	△461	—	
うち、支払利息(B)	3,740	4,297	△556	—	
うち、金融収支(A-B)	△2,882	△3,522	+640	—	
経常利益	26,199	24,736	+1,462	+5.9%	
特別利益	792	8,642	△7,849	—	固定資産売却益 △8,012
特別損失	1,338	499	+838	—	
四半期純利益	16,730	20,190	△3,460	△17.1%	

# セグメント別営業成績(サマリー)

(単位：百万円)

	都市交通	不動産	エンタテインメント・ コミュニケーション	旅行	国際輸送	ホテル	その他	調整額	連結
営業収益									
2014年度1Q累計	57,673	53,071	29,117	8,697	9,413	15,346	5,753	△8,285	170,787
2013年度1Q累計	58,099	43,854	27,285	8,859	8,896	15,976	5,479	△7,886	160,565
比較増減	△425	+9,216	+1,832	△162	+516	△630	+273	△398	+10,221
営業利益									
2014年度1Q累計	10,866	9,598	5,904	751	469	128	△175	△864	26,678
2013年度1Q累計	11,348	9,094	5,733	550	222	391	△72	△866	26,401
比較増減	△482	+504	+170	+201	+246	△263	△103	+2	+276

不動産事業において、阪急リート投資法人のスポンサーである阪急電鉄が、同投資法人への組入れを目的として取得していた物件を譲渡したことにより増収となったほか、マンション分譲戸数が前年同期を上回ったこと等により、連結全体で増収・増益となった。

## 都市交通セグメント

(単位：百万円)

	2014年度1Q累計	2013年度1Q累計	比較増減	増減率
営業収益	57,673	58,099	△425	△0.7%
営業利益	10,866	11,348	△482	△4.2%

前年度末に消費税率引き上げに伴う駆け込み需要が発生した影響により、阪急線・阪神線ともに運輸収入が減少したこと等から、減収・減益

## 不動産セグメント

(単位：百万円)

	2014年度1Q累計	2013年度1Q累計	比較増減	増減率
営業収益	53,071	43,854	+9,216	+21.0%
営業利益	9,598	9,094	+504	+5.5%

阪急リート投資法人のスポンサーである阪急電鉄が、同投資法人への組入れを目的として取得していた物件を譲渡したことにより増収となったほか、マンション分譲戸数が増加(+49戸：前年同期231戸→当期280戸※)したこと等により、増収・増益

※当社グループの持分戸数

# 《都市交通》 鉄道運輸成績

## 《阪急電鉄》

	収入				人員			
	2014年度1Q累計 百万円	2013年度1Q累計 百万円	比較増減 百万円	増減率 %	2014年度1Q累計 千人	2013年度1Q累計 千人	比較増減 千人	増減率 %
定期外	15,073	15,483	△410	△2.6	76,480	78,812	△2,331	△3.0
定期	8,154	7,987	+167	+2.1	84,452	82,305	+2,147	+2.6
うち通勤	6,881	6,712	+169	+2.5	56,549	54,630	+1,918	+3.5
うち通学	1,273	1,275	△1	△0.2	27,903	27,674	+228	+0.8
合計	23,228	23,471	△242	△1.0	160,933	161,118	△184	△0.1

## 《阪神電気鉄道》

	収入				人員			
	2014年度1Q累計 百万円	2013年度1Q累計 百万円	比較増減 百万円	増減率 %	2014年度1Q累計 千人	2013年度1Q累計 千人	比較増減 千人	増減率 %
定期外	5,016	5,104	△87	△1.7	27,634	28,245	△610	△2.2
定期	2,864	2,781	+83	+3.0	30,162	28,973	+1,188	+4.1
うち通勤	2,541	2,463	+77	+3.1	23,410	22,451	+959	+4.3
うち通学	323	318	+5	+1.8	6,751	6,522	+228	+3.5
合計	7,881	7,885	△4	△0.1	57,797	57,219	+577	+1.0

- (注) 1. 収入は百万円未満を、人員は千人未満をそれぞれ切り捨てて表示している。
2. 阪急電鉄の定期外収入・人員には、P i T a P a 区間指定割引運賃適用の収入・人員を含んでいる。
3. 阪急電鉄・阪神電気鉄道ともに、第1種鉄道事業及び第2種鉄道事業の合計である。

## エンタテインメント・コミュニケーションセグメント

(単位：百万円)

	2014年度1Q累計	2013年度1Q累計	比較増減	増減率
営業収益	29,117	27,285	+1,832	+6.7%
営業利益	5,904	5,733	+170	+3.0%

阪神タイガースの公式戦主催試合数が増加したことに加え、宙組公演「ベルサイユのばら-オスカ  
ル編-」が好評を博したこと等により、増収・増益

## 旅行セグメント

(単位：百万円)

	2014年度1Q累計	2013年度1Q累計	比較増減	増減率
営業収益	8,697	8,859	△162	△1.8%
営業利益	751	550	+201	+36.7%

海外旅行において、ヨーロッパ方面の集客が弱含みで推移していること等により減収となったもの  
の、コストの抑制に努めたこと等により増益

## 国際輸送セグメント

(単位：百万円)

	2014年度1Q累計	2013年度1Q累計	比較増減	増減率
営業収益	9,413	8,896	+516	+5.8%
営業利益	469	222	+246	+110.8%

アセアンを中心とした貨物需要の緩やかな回復を受け、増収・増益

## ホテルセグメント

(単位：百万円)

	2014年度1Q累計	2013年度1Q累計	比較増減	増減率
営業収益	15,346	15,976	△630	△3.9%
営業利益	128	391	△263	△67.3%

外国人宿泊客が増加したこと等により、宿泊部門が堅調に推移したものの、レストラン部門や婚礼宴会が低調に推移したこと等により、減収・減益

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目		2014年度1Q末	2013年度末	比較増減	備考
資産の部	流動資産	239,977	270,919	△30,941	受取手形及び売掛金 △19,627 など
	固定資産	2,004,748	2,016,009	△11,260	有形・無形固定資産 △11,529 など
	資産合計	2,244,726	2,286,928	△42,202	
負債の部	流動負債	512,169	564,220	△52,051	
	固定負債	1,103,550	1,105,109	△1,559	
	負債合計	1,615,720	1,669,330	△53,610	
純資産の部	株主資本	601,102	588,969	+12,133	四半期純利益16,730—支払配当4,431 など
	その他の包括利益累計額	12,350	13,081	△731	
	新株予約権	318	208	+109	
	少数株主持分	15,234	15,338	△104	
	純資産合計	629,006	617,598	+11,407	

	2014年度1Q末	2013年度末	比較増減
借入金	879,190	898,605	△19,415
社債	112,000	122,000	△10,000
リース債務	11,507	11,702	△194
連結有利子負債	1,002,697	1,032,307	△29,610

	年間配当金		
	中間配当	期末配当	合計
2014年度	3.0 円 (予想)	3.0 円 (予想)	6.0 円 (予想)
2013年度	2.5 円	3.5 円	6.0 円

営業キャッシュ・フローを有利子負債の返済に充当したことによる減少 など